

# 熊取町議会委員会会議録

## 都市計画道路建設促進特別委員会

令和5年6月20日開催

熊 取 町 議 会

目 次

[都市計画道路建設促進特別委員会]  
都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況について …………… 1

## 都市計画道路建設促進特別委員会

月 日 令和5年6月20日（火曜）招集

場 所 熊取町役場議場

出席委員	委員長	矢野正憲	副委員長	多和本英一
	委員	石井一彰	委員	田中豊一
	委員	二見裕子	委員	江川慶子
	委員	河合弘樹		

欠席委員 なし

説明員	町長	藤原敏司	副町長	南和仁
	総合政策部長	東野秀毅	総務部長	藤原伸彦
	都市整備部長	田中耕二	都市整備部理事	山田大河
	都市整備部理事	白川文昭	まちづくり 計画課長	馬場高章
	道路公園課長	山原栄次	道路課参事	宮内要重男
事務局	議会事務局長	林利秀	書記	阪上高寛

案 件

1) 都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況について

委員長（矢野正憲君）改めまして、皆さん、こんにちは。皆様方には、本特別委員会にご出席を賜りまして、ありがとうございます。

本日の審議に当たりましては、議会委員会条例第19条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めています。

ただいまの出席委員は7名全員であります。定足数に達しておりますので、ただいまから都市計画道路建設促進特別委員会を開会いたします。

（「15時00分」開会）

委員長（矢野正憲君）なお、発言される方は、挙手の上、着座で、マイクの赤いランプが点灯した後に発言していただきますようお願いいたします。

本日の案件は、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況についての件、1件であります。

それでは、案件1、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況についての件を説明願います。山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）それでは、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況について説明させていただきます。

資料の1ページをお開きください。

1つ目、大阪岸和田南海線の状況でございますが、まず、泉佐野市界から府道泉佐野打田線までの第1期事業区間約850メートルについて説明いたします。

委員の皆様につきましては、3ページ目の事業進捗図をご覧ください。

図面左側、グレーに着色された部分が第1期事業区間となります。同区間は、令和元年度から道路詳細設計、用地買収等に着手し、令和4年度は無電柱化に伴う電線共同溝整備工事を実施するとともに、青葉台地区ほかの物件調査16件を行いました。

令和5年度は、昨年に引き続き無電柱化に伴う電線共同溝整備工事を実施するとともに、青葉台

地区ほかの物件調査1件と用地買収を行う予定となっております。

事業用地につきましては、昨年度、物件調査を行った16者が未買収となっております。

続きまして、府道泉佐野打田線から国道170号大阪外環状線までの第2期事業区間約600メートルについてご説明いたします。

図面右が右側、着色されていない部分が第2期事業区間となります。同区間も、令和元年度から用地測量や物件調査等を行い、令和4年度は無電柱化に伴う電線共同溝詳細設計、泉佐野打田線から雨山川及び大阪外環状線交差点部の用地測量、物件調査、用地買収を行いました。

令和5年度は、住吉川右岸部の用地測量、物件調査、用地買収を行っていく予定となっております。

事業用地の買収状況ですが、64者中16者より事業用地が取得済みとなっております。

大阪岸和田南海線につきましては、第1期事業区間及び第2期事業区間ともに、令和12年度までの概成に向け、鋭意事業進捗に努めていただいております。

次に、4ページ目の事業進捗図をご覧ください。

2つ目、泉州山手線の状況でございますが、1、貝塚市域において、令和3年度から名越工区の物件調査、令和3年11月に名越工区に係る地元説明会を実施、令和4年度からは名越工区の用地買収を行い、令和5年度は、昨年度に引き続き用地買収を行う予定となっております。

本町の整備促進支援の状況ですが、本町としては、府における事業進捗が速やかに行えるよう、令和2年度から3か年の予定で、七山北地区の地籍調査業務を貝塚市と共同で実施し、令和4年度をもって業務は完了してございます。令和5年度は、国などへの承認手続を行います。今後も、事業主体である大阪府に対して早期に事業着手していただけるよう要望活動を続けてまいります。

説明は以上です。

委員長（矢野正憲君）以上で説明を終わります。

それでは質疑を行います。質疑はありますか。江川委員。

委員（江川慶子君）3ページのところでちょっと教えていただきたいんですけど、前回の大阪岸和田南海線の終点の外環のところまでだったんですが、今回紺屋北交差点のところ用地測量というのが入っているんですが、ちょっとSクランクのような、これについてちょっとご説明お願いします。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）岸南線と外環状線の交差点につきましては、桜が丘地区から下ってくる町道を今おっしゃられたようにちょっとS字のような形で曲げて、この交差点と十字交差にするという方向で大阪府のほうは計画されています。一応それに係る用地測量を行っていただいたということになります。

以上です。

委員長（矢野正憲君）江川委員。

委員（江川慶子君）もう一回聞きたいんですけども、桜が丘からの要望があってこれが出てきたと思ってよろしいんですか。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）いえ、これにつきましては、岸和田南海線が外環状線と、もともとの形ですとT字交差のような形になってしまいます。桜が丘地区から下ってくる町道をこの岸南線のほうにタッチさせることによって、一応十字交差の形は取れますので、一応そういう形で大阪府は計画を進めているということでございます。

以上です。

委員長（矢野正憲君）江川委員。

委員（江川慶子君）ということは、桜が丘地区とか周辺から要望が出てからできたのではなくて、そこを交差点を十字にすることに府のほうから計画が出たということですね。はい、分かりました。

委員長（矢野正憲君）白川都市整備部理事。

都市整備部理事（白川文昭君）課長が説明したとおりなんですけれども、この十字交差とすることで、桜が丘、これ町道1号線なんですけれども、桜が丘1号線が現状のままであれば、貝塚市行きの方向、中央帯が外環状線にはできませんので、貝塚市方面にしか行けない状態となります、現状であれば。ここにS字で十字交差とすることで、信号交差点で海のほうにも山のほうにも行けるということで、こういう交差点形状に大阪府のほうで検討いただいたというものです。

以上です。

委員長（矢野正憲君）よろしいですか。ほかに。二見副委員長。

委員（二見裕子君）すみません。そうしましたら、先ほどのところなんですけれども、紺屋の北交差点の元の道というのは、もうこれは使わなくなるということですか、S字になるということは。もともとの来ている道というのはどうなるんですか。

（「どこの道か。今使っているやつか」の声あり）

委員（二見裕子君）はい。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）道路としては残る形になります。ただ、今信号がございしますが、その信号というのはなくなって、新しい岸南線の交差点に信号ができるということになりますので、出入りとしては、泉佐野市側から来た車は、左折して桜が丘側に入る、桜が丘から下ってきた車というのは、左折して貝塚市側に行くというような形で、利用はいただけます。

ただ、今、理事のほうも説明していましたように、そのS字になる新しい道を使っていただくことによって十字交差になりますので、どちらにも行っていただけるということになります。

以上です。

委員長（矢野正憲君）よろしいですか。今ある道は、そしたらもう歩行者専用ではないということですよ。下って左のほうには行けるような道の形態を取るということですね。すみません、山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）大阪府のほうからは、そのように説明を受けてございます。

委員長（矢野正憲君）分かりました。ほかに。田中豊一委員。

委員（田中豊一君）この3ページの図面でちょっと教えてほしいんですけれども、ここに赤い字で令和5年と書いてあるのは今年の進捗予定とか計画を進める予定の内容だと思うんですけれども、この2工区で、フレンド幼稚園の敷地の一部ですか、それと、あと紺屋の住吉川と字を書いているところの横のほうの部分、それと万代とか、このスーパーのところの駐車場の部分、この部分が大きく用地買収が進んでいないんですけれども、その辺りの進捗、分かったら教えてください。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）どの箇所につきましても、大阪府のほうで地権者のほうと鋭意交渉に当たっているというふうに聞いてございます。

以上です。

委員長（矢野正憲君）田中豊一委員。

委員（田中豊一君）フレンド幼稚園のところでは、僕らは図面まで見たことないんですけれども、打田線を下ってきた車の右折レーンを取るということで話は聞いているんですけれども、右折レーンだと恐らく前後30メートルぐらいあるのかなと想像なんですけれども、それと、このフレンドの用地、ここは何か代替地を要求されていると聞いているんですけれど、そのあたり教えてください。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）右折レーンの部分につきましては、前後新たに用地買収が必要になるということで、大阪府のほうから説明を受けてございます。ただ、代替の部分につきましては、ちょっと個々の交渉の中身になりますので、ちょっと説明のほうは控えさせていただきたいと思います。

以上です。

委員長（矢野正憲君）田中豊一委員。

委員（田中豊一君）紺屋の中の進捗はいかがですか。この住吉川と書いてあるところの横のほうの白いところですか。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）そちらにつきましては、現在、住吉川の部分の用地確定、境界確定のほうを進めていただいております。それが済み次第、用地交渉に入っていくというふうに聞いてございます。

以上です。

委員長（矢野正憲君）田中豊一委員。

委員（田中豊一君）ということは、測量をかけて明示をして、用地買収面積を丈量図で出して、それで鑑定とか出したもので交渉するという、そういうことがこの5年度に行われるということで解釈してよろしいですか。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）5年度につきましては、まずその部分の用地測量のほうを進めるというふうに聞いてございます。全体の用地の交渉の部分につきましては、順次進めていくというふうに聞いてございますので、この部分が今年かということになりますと、すみません、ちょっとまだ確認はできておりません。

以上です。

委員長（矢野正憲君）よろしいですか。河合委員。

委員（河合弘樹君）同じく3ページの第1期事業区間の水色のこの未買収地の左側のほうのも、これ5年用地買収となっていますけれども、これはもう見込みがあるんですか。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）こちらの部分につきましては、昨年度、物件調査をさせていただいておまして、一応補償金額等も出た中で、近々その対象の住民の方を対象に説明会を行うというふうには大阪府から聞いてございますので、その後、個々交渉に入っていくものというふうに考えてございます。

以上です。

委員長（矢野正憲君）河合委員。

委員（河合弘樹君）これたしか、多分、僕が見たところでは家はかからんと駐車場のところ辺がかかるとような感じなんですか。駐車場、車を置いているところぐらいがかかるとような、ですかね。

委員長（矢野正憲君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）すみません、個々線形の中で当たる部分、当たらない部分あるかと思えますので、その個々の部分についてはちょっと説明難しいんですけども、中には駐車場だけというお宅もあろうかというふうに考えてございます。

委員長（矢野正憲君）白川都市整備部理事。

都市整備部理事（白川文昭君）こちらについては、高低差のある道路となっております、22メートルで切る分だけではなくて、側道が一部つく部分がございますので、駐車場だけではなく、おうちまでかかるおうちがほとんどになっていたかと思えます。これをもって、すみません、地図上では、用地買収と書いておりますが、あくまでこれはこれから交渉に入る、用地買収をしていく、鑑定の金額が出ましたので、それをもって近々に交渉に入ると。まとめれば買収させていただくという形になろうかと思えます。

以上です。

委員長（矢野正憲君）ほかに質疑ありませんか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

以上で質疑を終わります。

これをもって、案件1、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況についての件

を終了します。

以上で、本日の案件は終了いたしました。

---

委員長（矢野正憲君）その他、何かご報告等があれば承ります。何かありませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、以上で都市計画道路建設促進特別委員会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

---

（「15時17分」閉会）

---

以上の委員会の次第は議会事務局長の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

都市計画道路建設促進特別委員会委員長

矢野正憲